

太田さん！いままでありがとうございました！

陳 伊

(元) ㈱千葉銀行

(元) 千葉大学

昨年 10 月に太田さんから胃がんにかかり、余命が 1 年だと淡々と話していただきました。夏に会った時いつもより少し元気ないなぁと思いながら、まさかがんなんて信じられませんでした。有効的な治療方法はすでになく、薬も副作用が多いだけで、太田さんは通常の生活を最後まで維持したいと思い、治療をあきらめることを決意したと本人から聞きました。やはり太田さんらしい生き方を最後まで貫いたと思います。

太田さんと出会った年月はもうはっきり覚えていませんが、16 年前のことだと思います。ただし、最初と出会った協会の懇親会のシーンはいまだに頭に残っています。その後はご縁があって、ずっと親切にいただき、私の人生は欠かせない父親の存在でした。

当時私の修士論文が教育関連だと知って、太田さんはご自分も教育にいろんなお勉強された経験もあり、関連資料をさがしていただき、アドバイスをたくさんいただきました。また就職時に日本企業の特徴、各企業の背景など本当に有意義の意見をたくさんいただきました。志望動機の添削まで丁寧にしていただいて、もし太田さんと出会えていなかったら、間違いなく今の自分がいないと言えます。2006 年に富士ゼロックスに入社の内定をいただいた時、父親のように喜んでいただき、お祝いまでしていただきました。

就職後、協会の OB になっても仕事やプライベートのご相談もいつも乗ってくれます。時には私がいままで全然考えたことのない観点も教えていただきます。太田さんが問題を広く、深く考える方だなあとよく分かります。何かの悩みを相談するとき、自分の意見を押し付けるではなく、視点を変えてみたらといつもアドバイスをいただきます。それで私の考え方を見直し、自ら問題解決する能力をアップさせました。

私が結婚後購入したマイホームは太田さんと同じ駅で、息子が出産後も時には家族がらみで太田さんと食事をします。息子も太田おじいちゃんと何回か一緒に食事をしたことがあります。おととしの協会の忘年会に息子連れて参加させていただきました。息子が太田さんからハーバード大学のキーホルダーをいただき、家に帰ったら、世界大学のランキングなどを調べるようになりました。息子はまだまだ小さいですが、でも世界って本当に広いなぁと覚えるようになり、いい刺激を受けました。太田さんはいつも人にヒントをくれています。またこのヒントは人にとって本当に上に向いていく力につながります。

太田さんとのエピソードを思い出すと、書ききれないほどあります。これからもう太田さんと会えなくなることが非常に悲しいですが、ただ太田さんに感謝の気持ちを伝えたく、太田さん！いままで本当ありがとうございました！安らかに休息ください。

2005 年 大涌谷



TOYOTA見学

